

溶射を中心とした各種表面改質の総合メーカー

2020年3月期 第2四半期決算 会社説明会

2019年11月6日

代表取締役社長 三船 法行



トーカロ株式会社

- 1．会社概要**
- 2．第2四半期連結決算の概要**
- 3．2020年3月期 連結業績予想**
- 4．持続的成長の実現に向けて**

1. 会社概要

■ トーカロ株式会社

事業内容：溶射を中心とした表面改質加工

本 社：兵庫県神戸市

設 立：1951年7月

資本金：26億5,882万3千円

売上高：連結 395億58百万円（2019年3月期）

従業員数：連結 1,021名（2019年3月末現在）



当社の主な事業所

TOCALO



本社・神戸工場・明石工場・
溶射技術開発研究所

宮城技術
サービスセンター

水島工場

東京工場

北九州工場

名古屋工場



グループ会社



会社名	設立年月	本社	出資比率	主な事業分野
-----	------	----	------	--------

連結子会社

日本コーティングセンター株式会社	1985年 4月	神奈川県	100%	PVD処理加工
東華隆(広州)表面改質技術有限公司	2005年 4月	中国 広東省	70%	溶射(鉄鋼他)
東賀隆(昆山)電子有限公司	2011年 5月	中国 江蘇省	90%	溶射(半導体・FPD)
漢泰国際電子股份有限公司	2011年 6月	台湾 台南市	50%	溶射(半導体・FPD)
TOCALO USA, Inc.	2015年11月	米国 CA州	100%	溶射(半導体他)

その他（非連結、持分法非適用） インドネシア1社、タイ1社 溶射(鉄鋼他)



さまざまな産業界に広がる事業領域

TOCALO

その他分野



その他表面処理加工
(TD/ZAC/PTA)

6%

鉄鋼分野



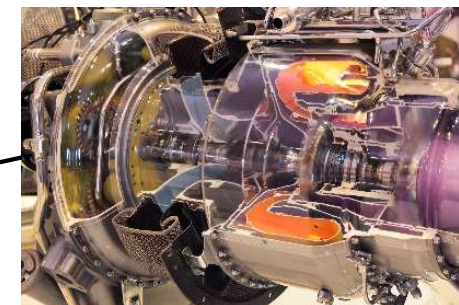
半導体・FPD（フラットパネルディスプレイ）分野



半導体・FPD

43%

産業機械分野



産業機械

11%

溶射加工(単体)

77%

子会社

17%

海外

11%

国内

6%

その他

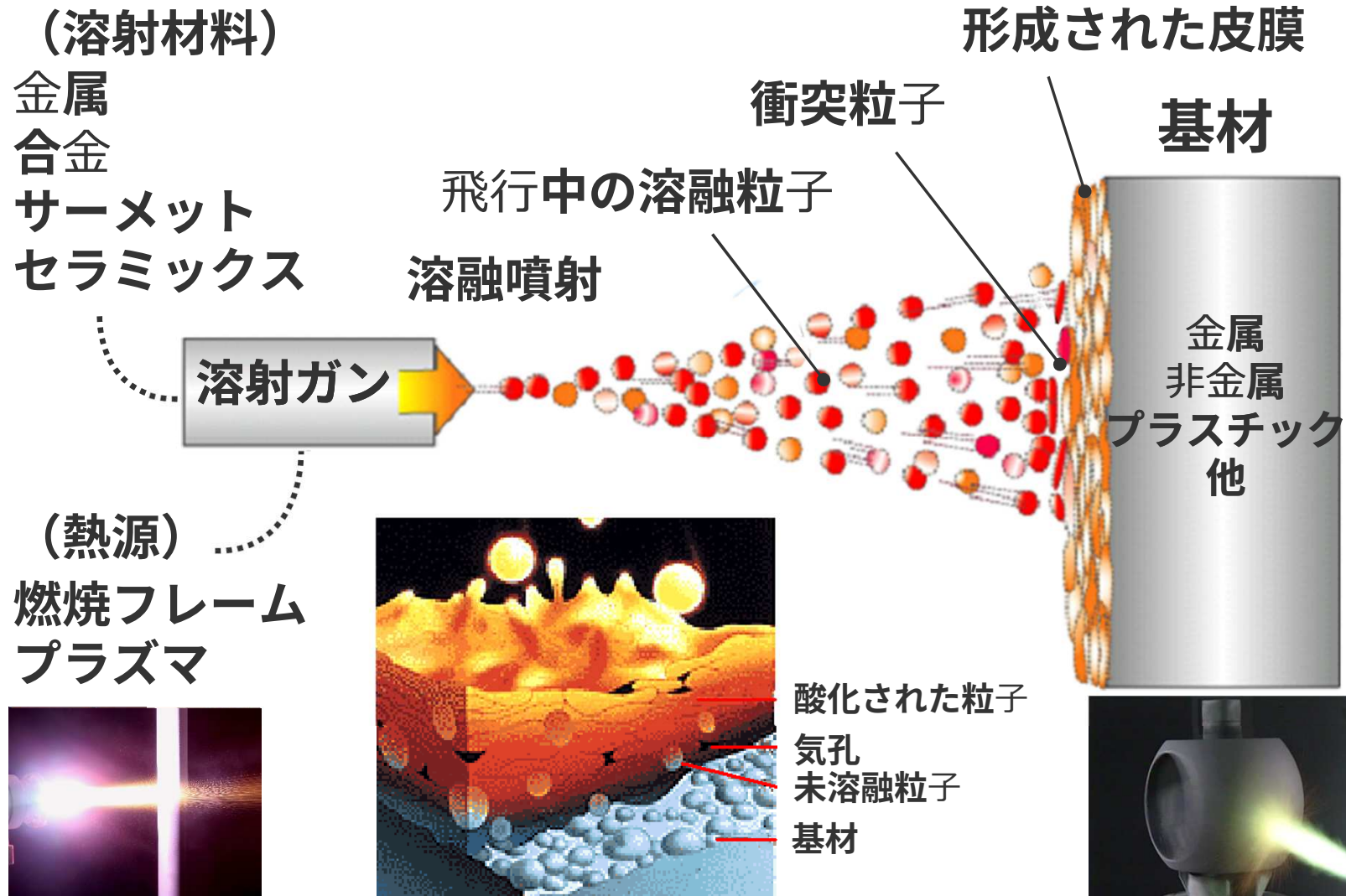
14%

鉄鋼

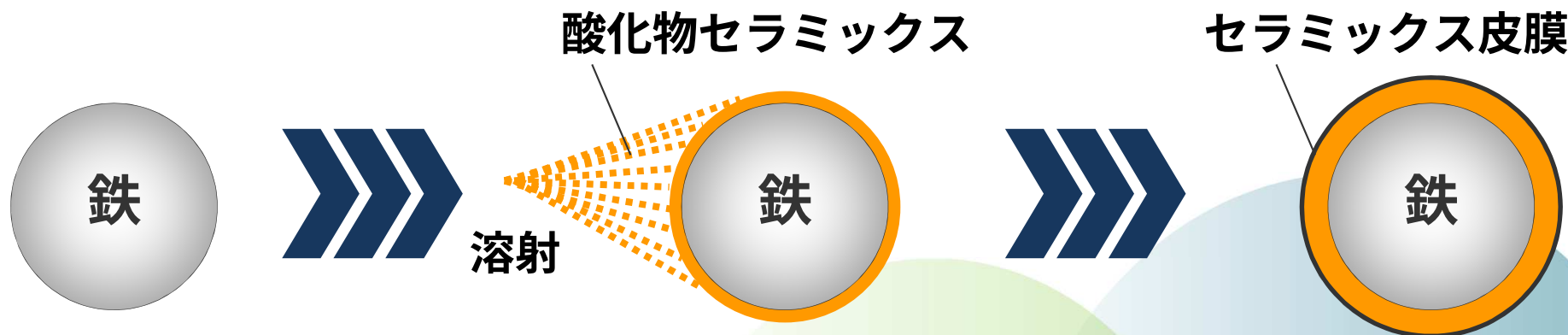
9%

19/3月期
395億58百万円
(連結)

溶射の原理（イメージ）



表面改質とは



顧客ニーズ

工場の生産設備の機能・耐久性向上

顧客製品の高付加価値化・高品質化

付与できる機能例

耐摩耗性

電気絶縁性

耐焼付性

非粘着性

耐腐食性

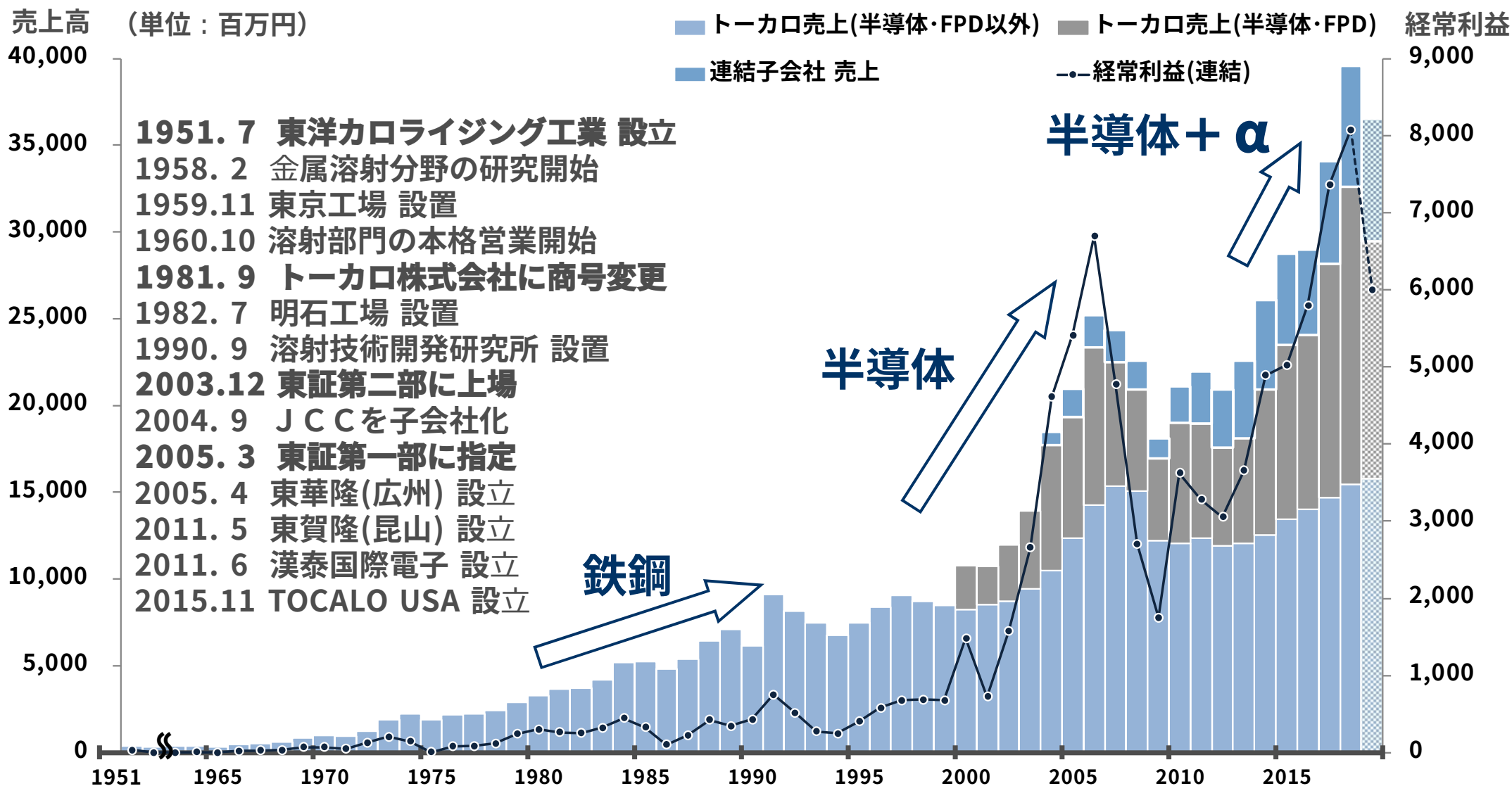
撥水性

潤滑性

耐熱性

沿革・業績の推移（1951年度～）

TOCALO



(注1) 1990年度は決算期変更のため9ヶ月決算

(注2) 2005年度から連結決算

(注3) 2019年度は予想

2. 第2四半期連結決算の概要

第2四半期連結決算 実績概要

当第2四半期連結決算のハイライト



(1) 売上・利益ともに期初予想を上回る

半導体・FPD分野の減収幅は期初予想どおり
産業機械分野やその他分野が好調に推移

(特にエネルギー・石油化学・紙関連)



(2) 国内は減収減益、海外は増収増益

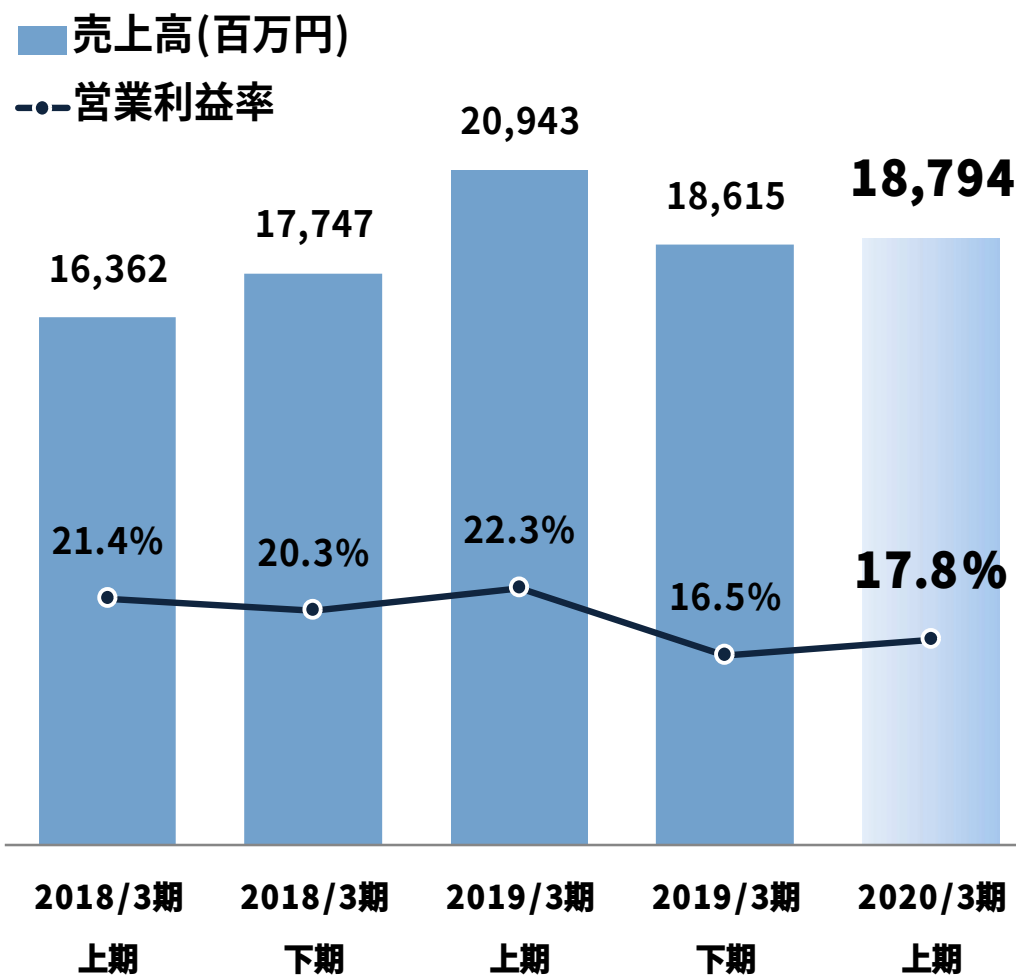
台湾子会社は減収となるも、
中国子会社は増収基調で推移

(特に鉄鋼及び石油・ガス分野が好調を維持)

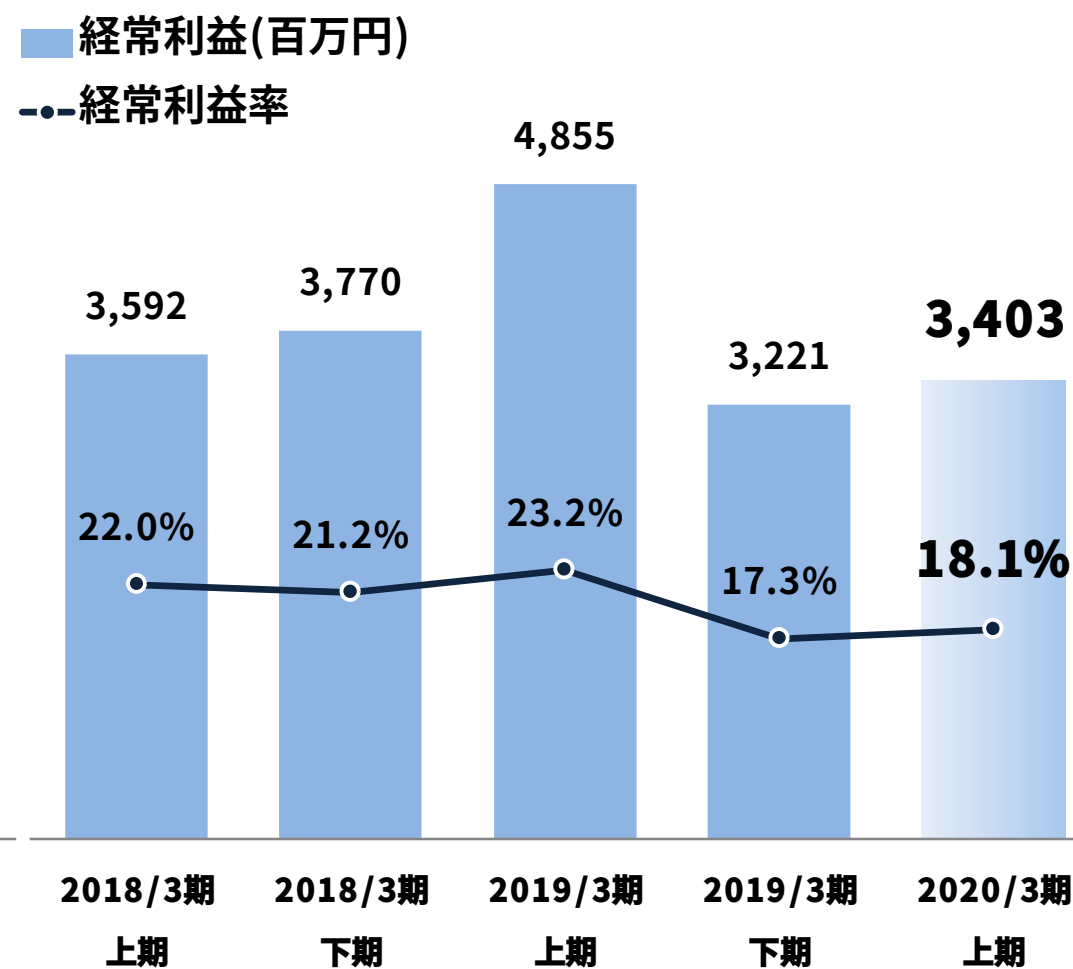
第2四半期連結決算 実績概要



売上高と営業利益率



経常利益と経常利益率



第2四半期連結決算 実績概要



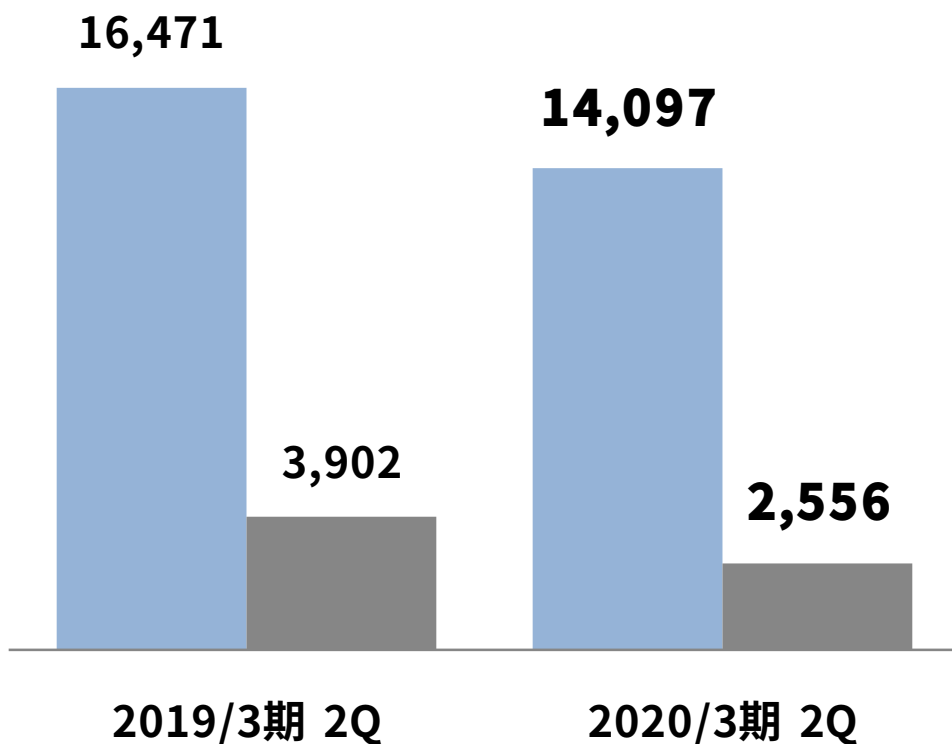
(百万円)	2019/3期 実績	2 Q 構成比	2020/3期 実績	2 Q 構成比	前年同期比増減 金額	率
売上高	20,943	100.0%	18,794	100.0%	△ 2,148	-10.3%
溶射加工(単体)	16,471	78.7%	14,097	75.0%	△ 2,374	-14.4%
半導体・F P D	9,390	44.8%	6,764	36.0%	△ 2,626	-28.0%
産業機械	2,066	9.9%	2,474	13.2%	407	19.7%
鉄鋼	1,787	8.5%	1,972	10.5%	184	10.3%
その他	3,226	15.5%	2,886	15.3%	△ 340	-10.5%
その他表面処理加工	1,006	4.7%	1,161	6.2%	155	15.4%
国内子会社	1,249	6.0%	1,197	6.4%	△ 52	-4.2%
海外子会社	2,215	10.6%	2,337	12.4%	121	5.5%
営業利益	4,673	22.3%	3,348	17.8%	△ 1,325	-28.4%
経常利益	4,855	23.2%	3,403	18.1%	△ 1,452	-29.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,216	15.4%	2,148	11.4%	△ 1,067	-33.2%

セグメント情報（前年同期比）

TOCALO

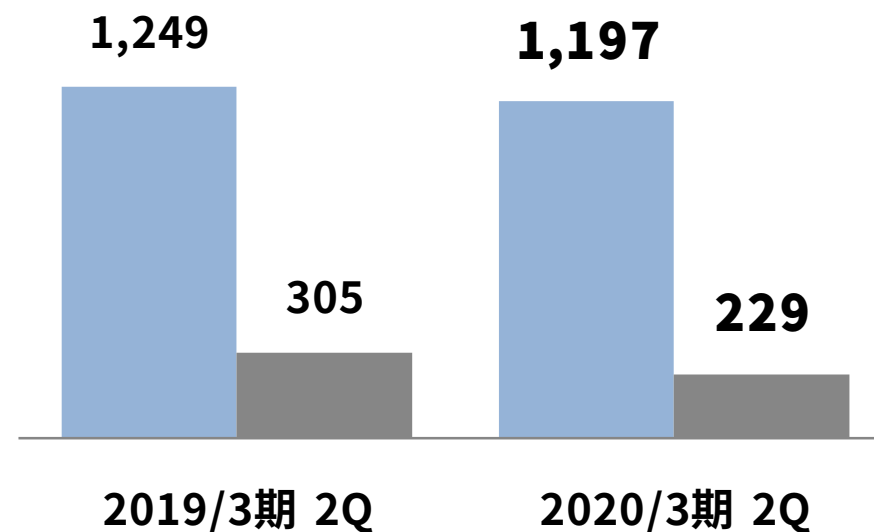
溶射加工(単体)

- 売上高(百万円)
- セグメント利益(百万円)



産業機械分野等(エネルギー関連)が健闘するも、
半導体・FPD分野の減収により、減収減益

国内子会社



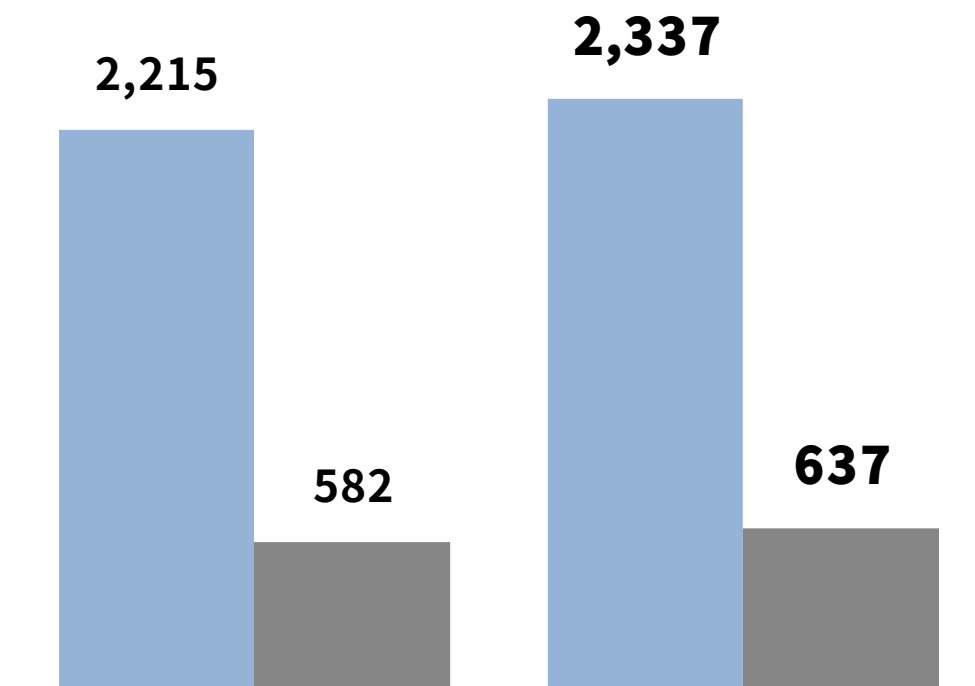
中国の景気減速を背景に自動車部品加工用
切削工具へのPVD処理が低調で、減収減益

セグメント情報（前年同期比）

TOCALO

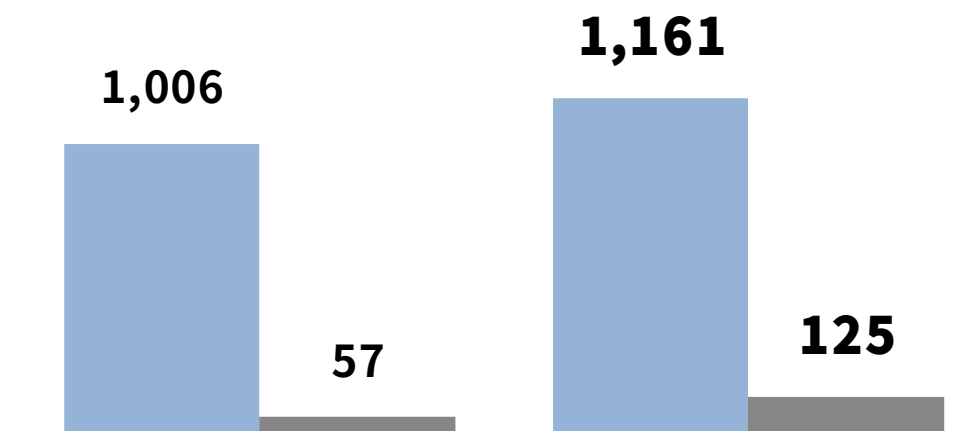
海外子会社

- 売上高(百万円)
- セグメント利益(百万円)



2019/3期 2Q
台湾（半導体・FPD）は減収、中国（鉄鋼及び石油・ガス）が好調に推移したため、増収増益

その他表面処理加工



2019/3期 2Q
農業機械部品向け加工等が堅調に推移したことにより、増収増益

セグメント情報（前年同期比）



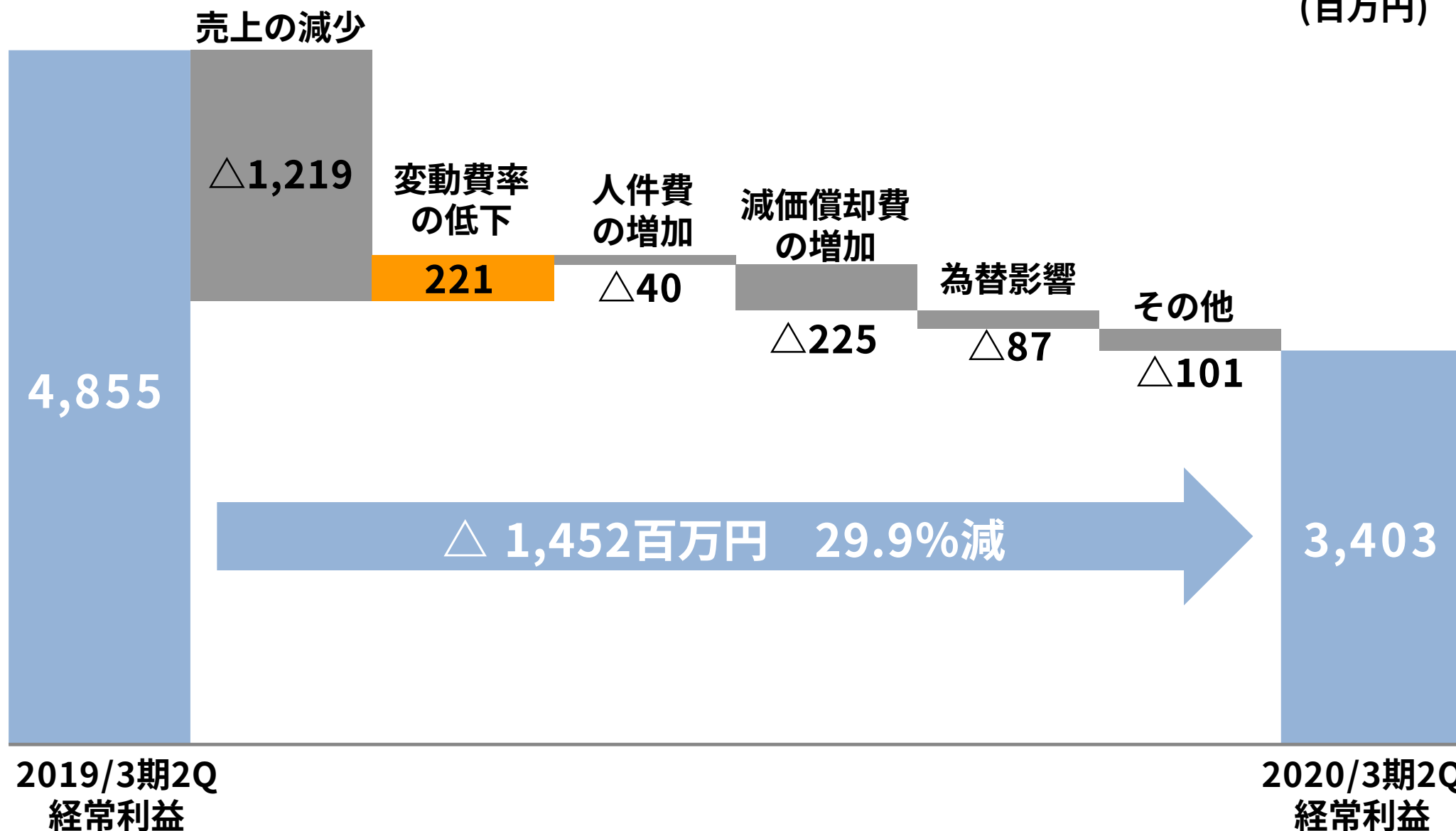
(百万円)	2019/3期 2Q		2020/3期 2Q		前年同期比増減			
					売上高		セグメント利益	
	売上高	セグメント利益	売上高	セグメント利益	金額	率	金額	率
溶射加工(単体)	16,471	3,902	14,097	2,556	△ 2,374	-14.4%	△ 1,345	-34.5%
国内子会社	1,249	305	1,197	229	△ 52	-4.2%	△ 76	-25.0%
海外子会社	2,215	582	2,337	637	121	5.5%	55	9.5%
その他表面処理加工	1,006	57	1,161	125	155	15.4%	67	117.2%
合計	20,943	4,848	18,794	3,548	△ 2,148	-10.3%	△ 1,299	-26.8%

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

前年同期比 経常利益 増減要因分析



(百万円)



財政状態

(百万円)	2019/3期		2020/3期
	2 Q末	4 Q末	2 Q末
総資産	55,775	57,278	56,596
自己資本	36,344	37,559	38,663
自己資本比率	65.2%	65.6%	68.3%
有利子負債残高	3,522	4,478	5,860

- ・ 総資産は前期末比 6 億82百万円の減少（流動資産の減少 8 億34百万円）
- ・ 自己資本比率は前期末比 2.7ポイント上昇の68.3%
- ・ 有利子負債は前期末比 13億円の増加（4月に21億円の長期借入を実施）

キャッシュ・フローの状況

(百万円)	2019/3期 2 Q	2020/3期 2 Q
営業キャッシュ・フロー	4,390	2,025
投資キャッシュ・フロー	△ 3,415	△ 2,771
財務キャッシュ・フロー	6	361
現金及び現金同等物の期末残高	9,738	11,781

・当2Qのフリーキャッシュ・フロー（営業CF＋投資CF）はマイナスとなるも特に問題となる状況ではないと判断

・投資CF／有形固定資産の取得 前期：△33億円 当期：△24億円

・財務CF／長期借入による収入 前期：＋15億円 当期：＋21億円

3. 2020年3月期 連結業績予想

2020年3月期 連結業績予想の概要

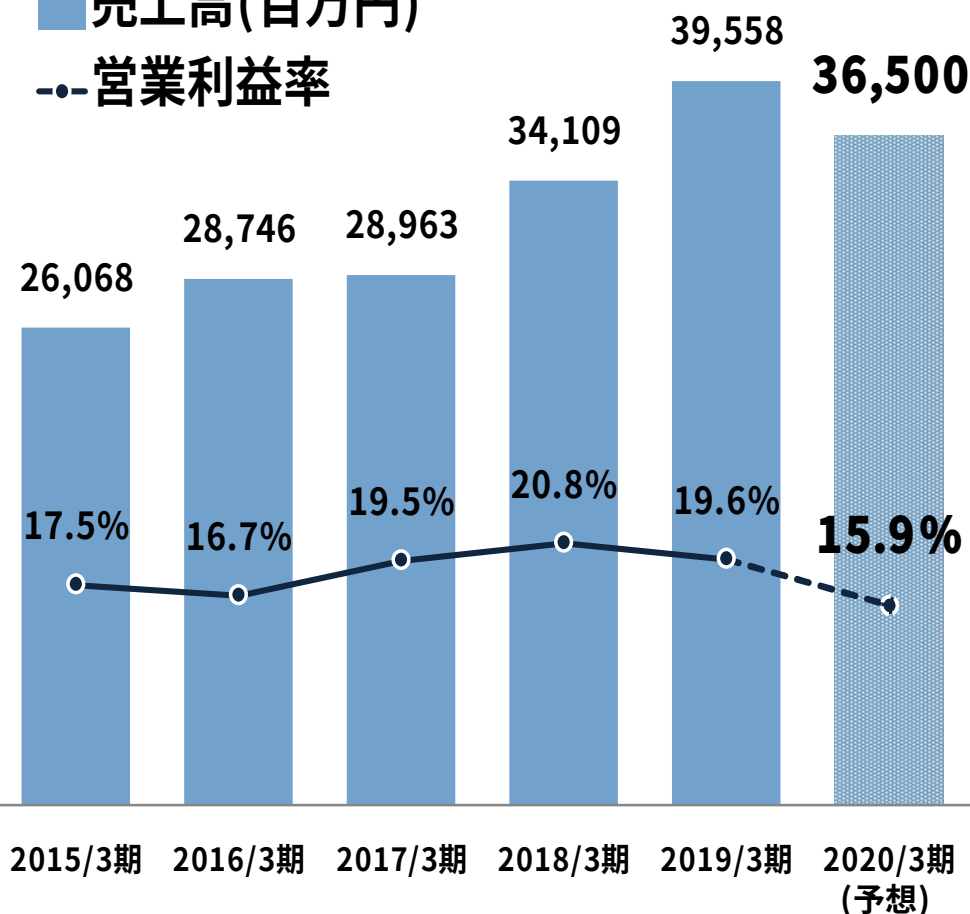


通期予想を修正：減収減益幅 縮小

売上高 前期比 修正前 $\triangle$ 9.0% $\Rightarrow$ 修正後 $\triangle$ 7.7%
経常利益 前期比 修正前 $\triangle$ 31.9% $\Rightarrow$ 修正後 $\triangle$ 25.7%

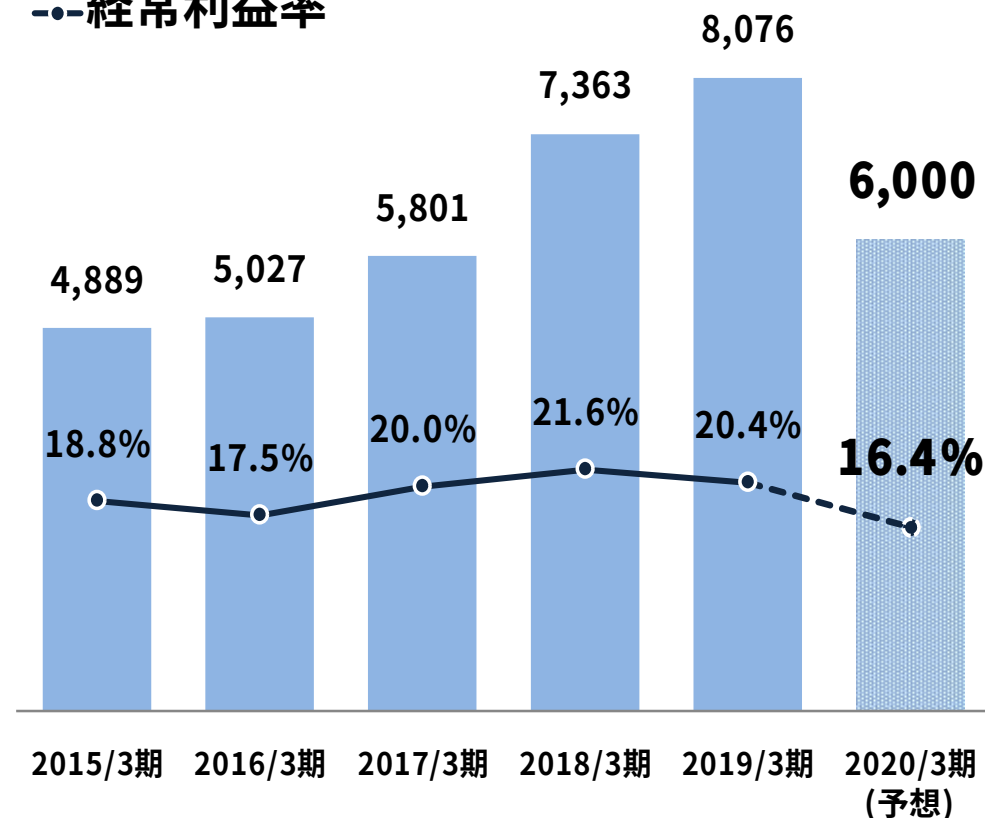
■売上高(百万円)

---営業利益率



■経常利益(百万円)

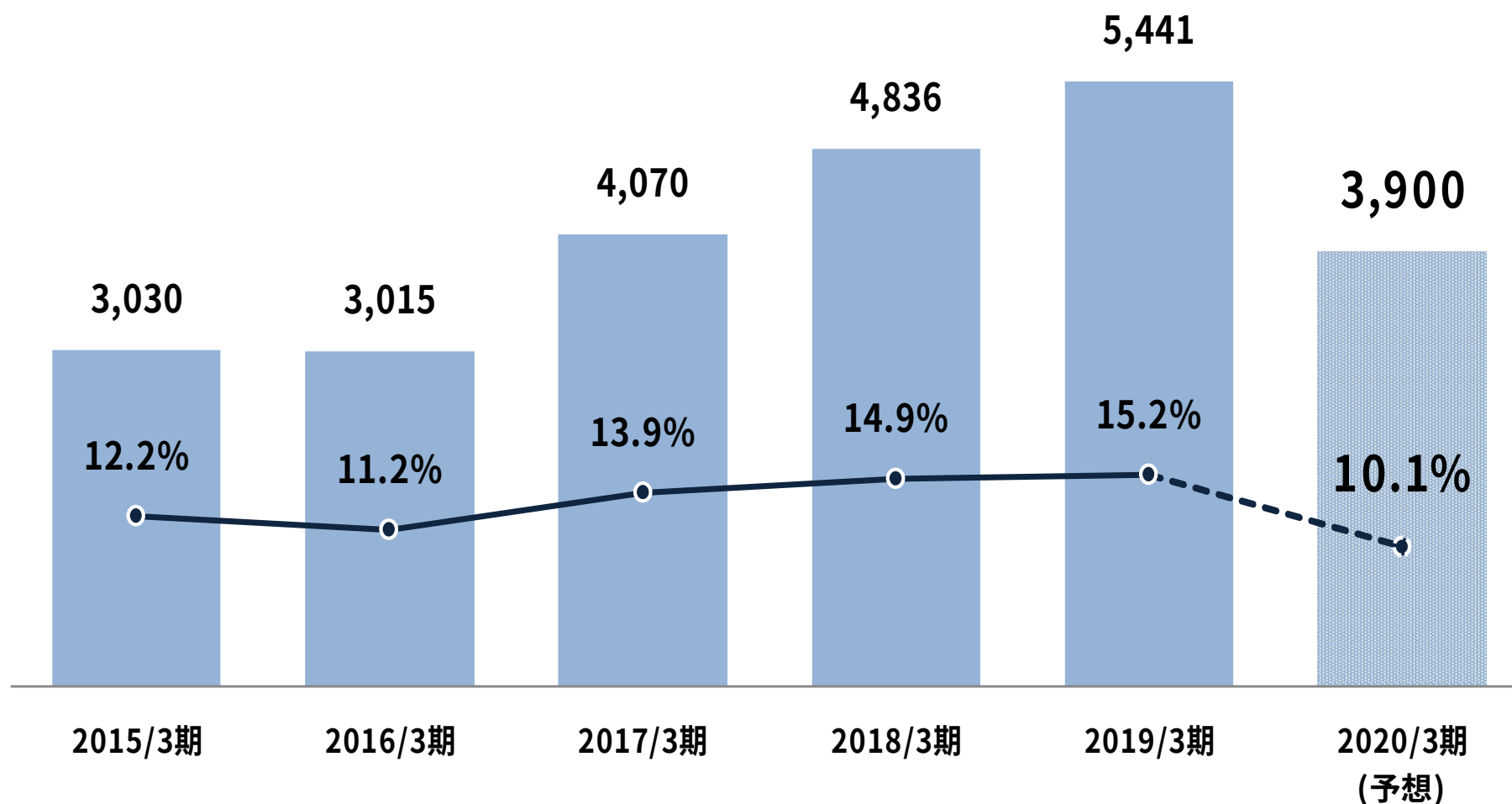
---経常利益率



2020年3月期 連結業績予想の概要



■ 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円) -.-ROE



2020年3月期 連結業績予想



(百万円)	2020/3期				5月発表予想比増減	
	5月発表予想	構成比	今回修正予想	構成比	金額	率
売上高	36,000	100.0%	36,500	100.0%	500	1.4%
溶射加工(単体)	26,658	74.1%	27,158	74.4%	500	1.9%
半導体・F P D	13,500	37.5%	13,700	37.5%	200	1.5%
産業機械	3,650	10.1%	3,950	10.8%	300	8.2%
鉄鋼	4,047	11.2%	4,047	11.1%	—	—
その他	5,459	15.3%	5,459	15.0%	—	—
その他表面処理加工	2,322	6.4%	2,322	6.4%	—	—
国内子会社	2,553	7.1%	2,553	7.0%	—	—
海外子会社	4,465	12.4%	4,465	12.2%	—	—
営業利益	5,200	14.4%	5,800	15.9%	600	11.5%
経常利益	5,500	15.3%	6,000	16.4%	500	9.1%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,520	9.8%	3,900	10.7%	380	10.8%

2020年3月期 連結業績予想



(百万円)	2019/3期		2020/3期		前期実績比増減	
	実績	構成比	今回修正予想	構成比	金額	率
売上高	39,558	100.0%	36,500	100.0%	△ 3,058	-7.7%
溶射加工(単体)	30,400	76.8%	27,158	74.4%	△ 3,242	-10.7%
半導体・FPD	17,134	43.3%	13,700	37.5%	△ 3,434	-20.0%
産業機械	4,154	10.5%	3,950	10.8%	△ 203	-4.9%
鉄鋼	3,662	9.3%	4,047	11.1%	385	10.5%
その他	5,449	13.7%	5,459	15.0%	9	0.2%
その他表面処理加工	2,204	5.6%	2,322	6.4%	117	5.3%
国内子会社	2,493	6.3%	2,553	7.0%	60	2.4%
海外子会社	4,460	11.3%	4,465	12.2%	5	0.1%
営業利益	7,741	19.6%	5,800	15.9%	△ 1,941	-25.1%
経常利益	8,076	20.4%	6,000	16.4%	△ 2,076	-25.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,441	13.8%	3,900	10.7%	△ 1,541	-28.3%

2020年3月期 第2四半期 進捗率



(百万円)	2020/3期		2020/3期		2 Q実績 進捗率
	実績	2 Q 構成比	今回修正予想	通期 構成比	
売上高	18,794	100.0%	36,500	100.0%	51.5%
溶射加工(単体)	14,097	75.0%	27,158	74.4%	51.9%
半導体・FPD	6,764	36.0%	13,700	37.5%	49.4%
産業機械	2,474	13.2%	3,950	10.8%	62.6%
鉄鋼	1,972	10.5%	4,047	11.1%	48.7%
その他	2,886	15.3%	5,459	15.0%	52.9%
その他表面処理加工	1,161	6.2%	2,322	6.4%	50.0%
国内子会社	1,197	6.4%	2,553	7.0%	46.9%
海外子会社	2,337	12.4%	4,465	12.2%	52.3%
営業利益	3,348	17.8%	5,800	15.9%	57.7%
経常利益	3,403	18.1%	6,000	16.4%	56.7%
親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益	2,148	11.4%	3,900	10.7%	55.1%

事業環境

- 半導体分野は調整局面
- 表面改質ニーズの高度化
- 溶射技術の認知度はまだまだ

【今期のテーマ】

★半導体・FPD分野：

市場回復に備えた微細化への技術的対応
& 生産能力の増強

★収益源の多角化

新市場の開拓と既存市場の適用拡大

半導体・F P D分野の売上推移

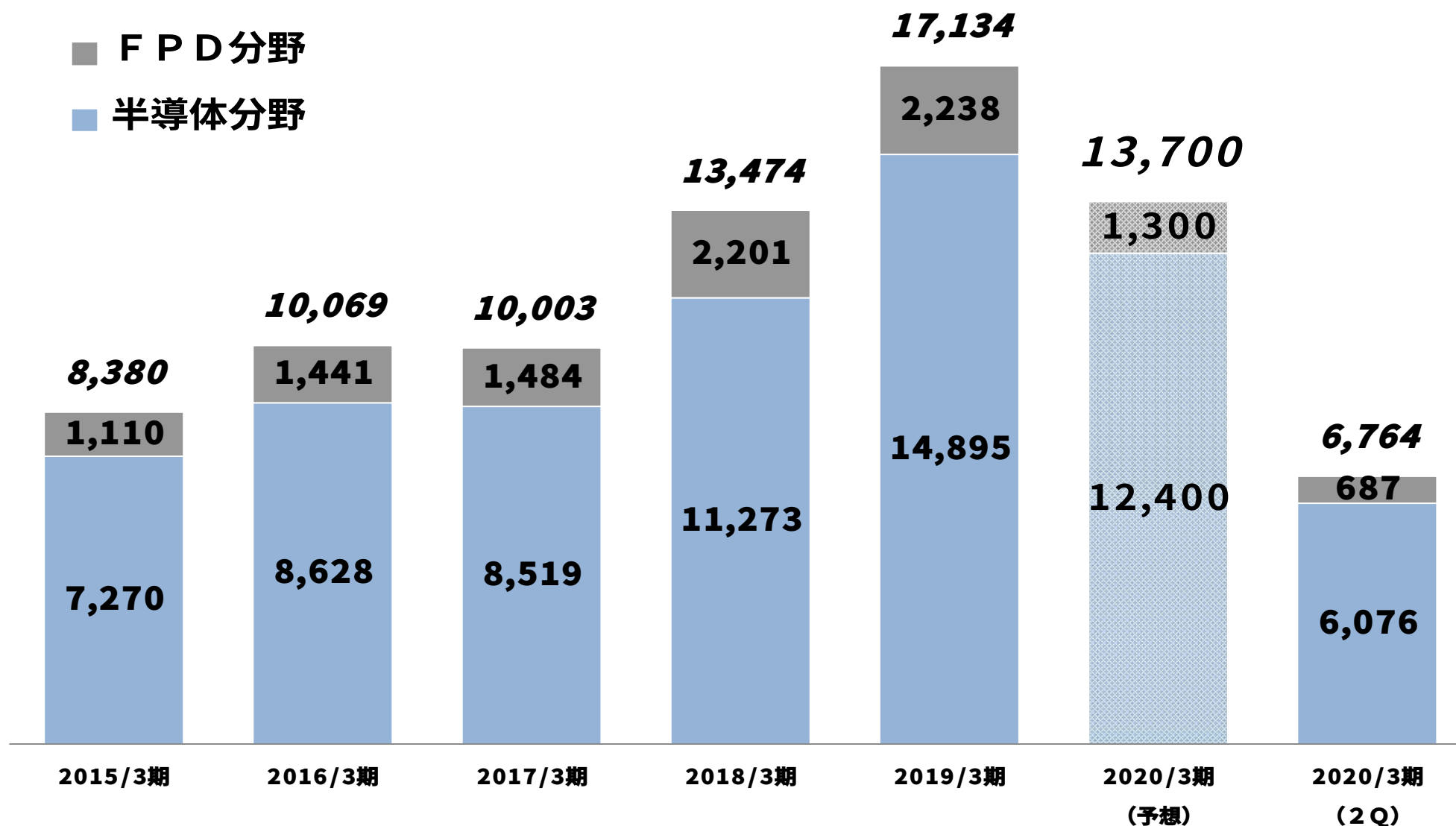


(百万円)

溶射加工(単体)

■ F P D分野

■ 半導体分野



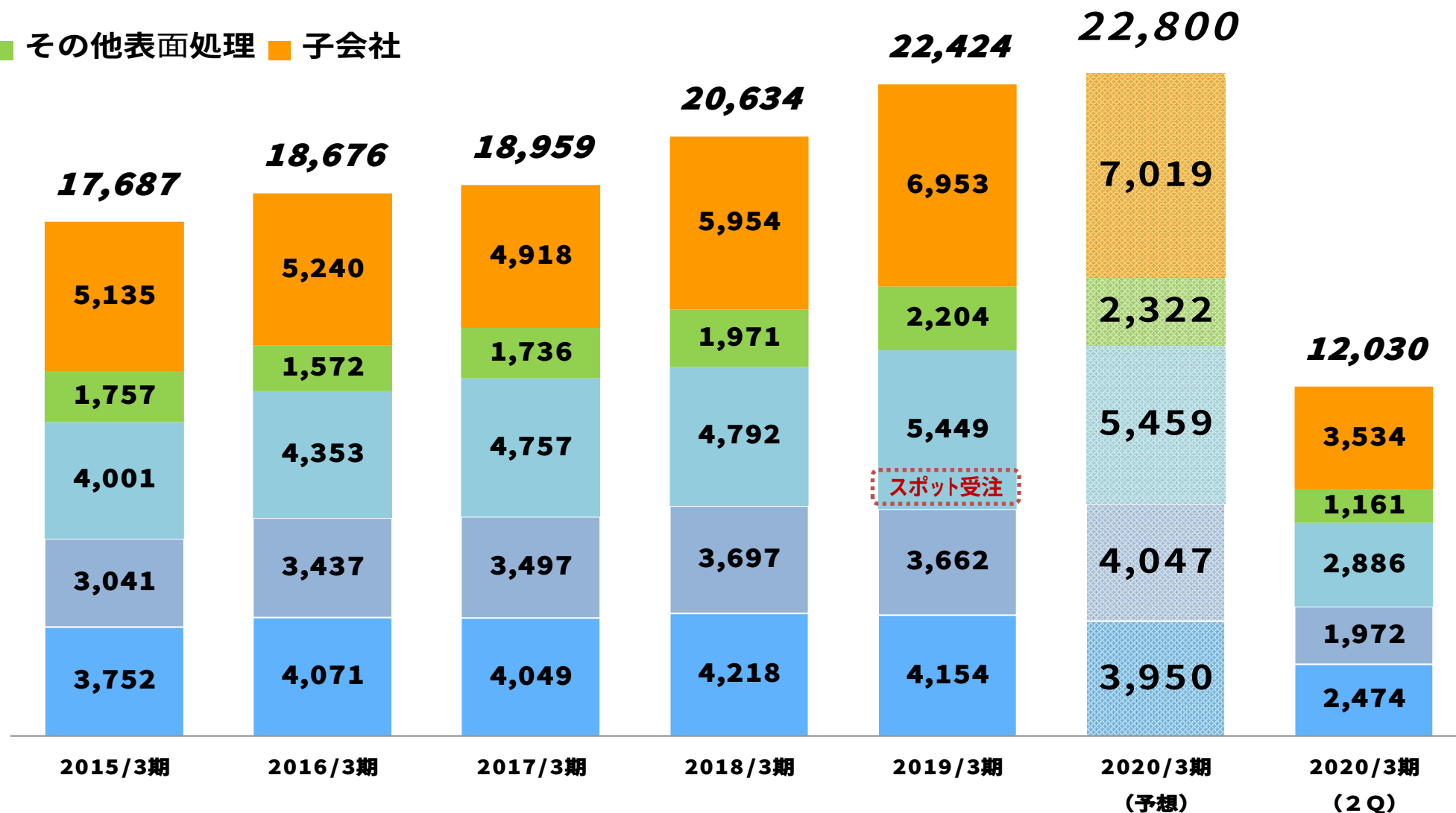
半導体・F P D分野以外の売上推移



■ 産業機械分野 ■ 鉄鋼分野 ■ その他溶射

(百万円)

■ その他表面処理 ■ 子会社

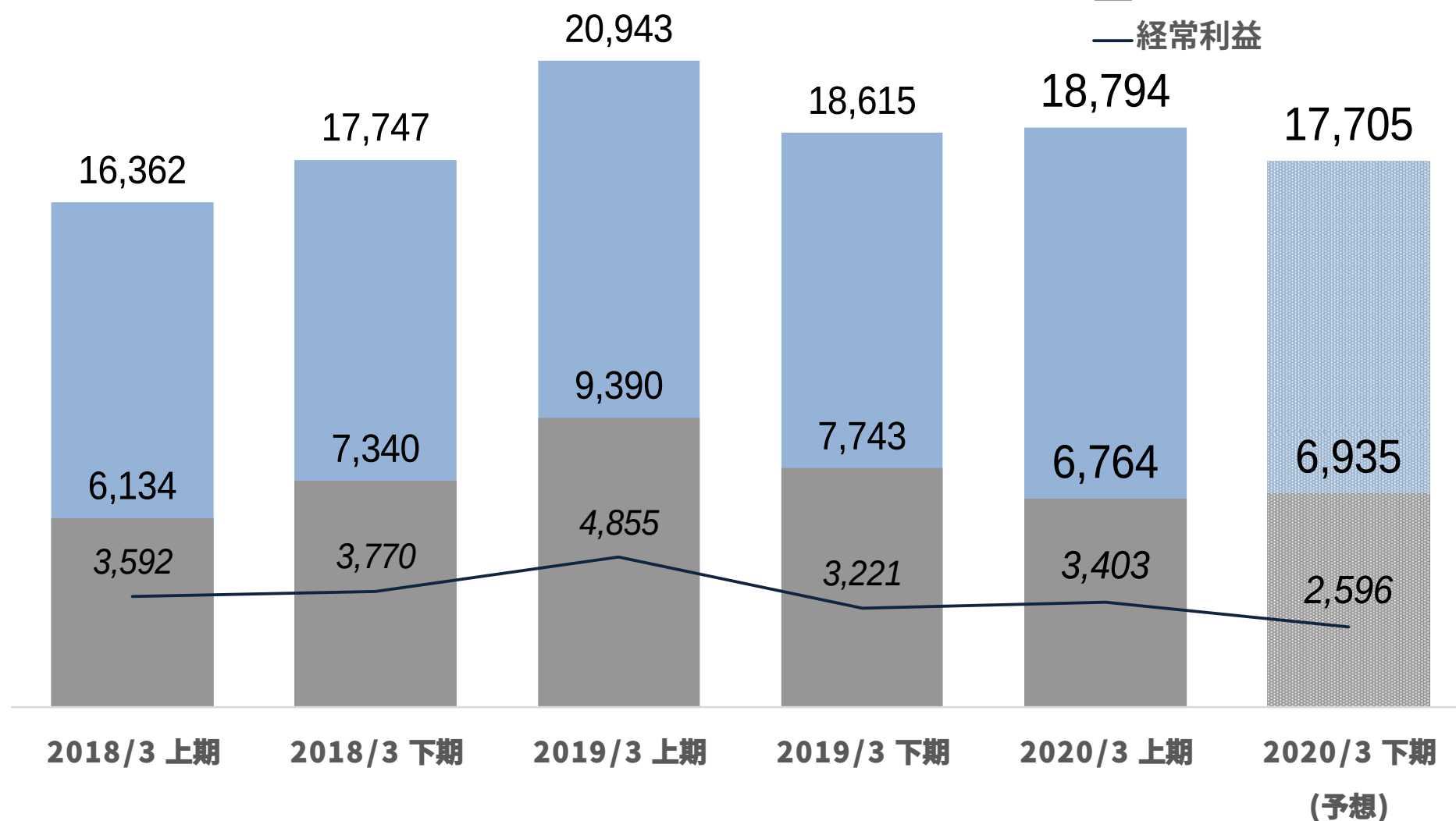


売上高・経常利益の半期ベース推移



(単位：百万円)

■ 売上高
■ 半導体・FPD売上高
— 経常利益



設備投資計画について

2020年3月期

設備投資予定額 36億円

(期初計画から変更なし)

トーカロ 26億円

- ・次世代コーティング設備の導入

国内子会社

- ・生産能力増強 5億円

海外子会社

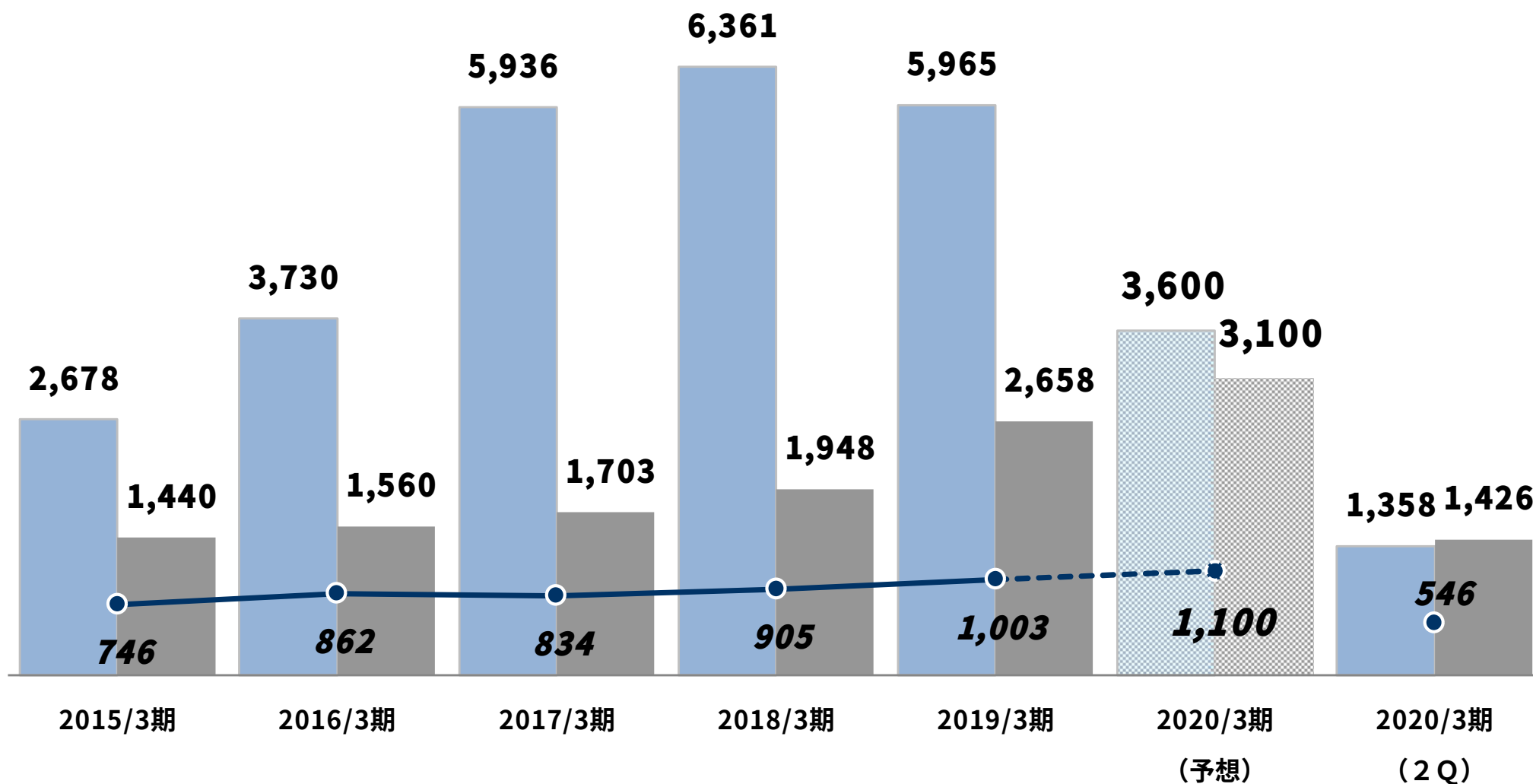
- ・半導体・FPD分野を中心に 5億円

設備投資額・減価償却費・研究開発費



■設備投資額 ■減価償却費 -●-研究開発費

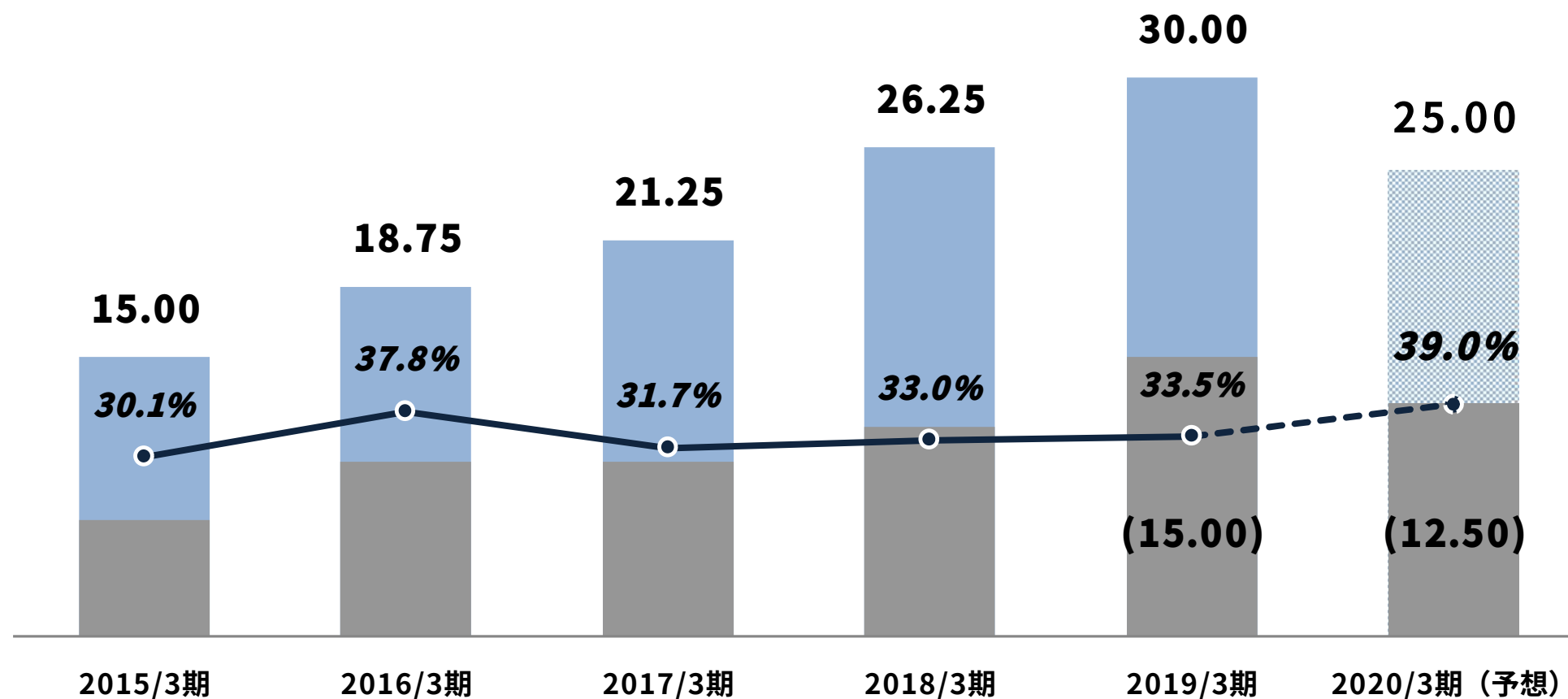
(百万円)



1株当たり配当額・配当性向の推移



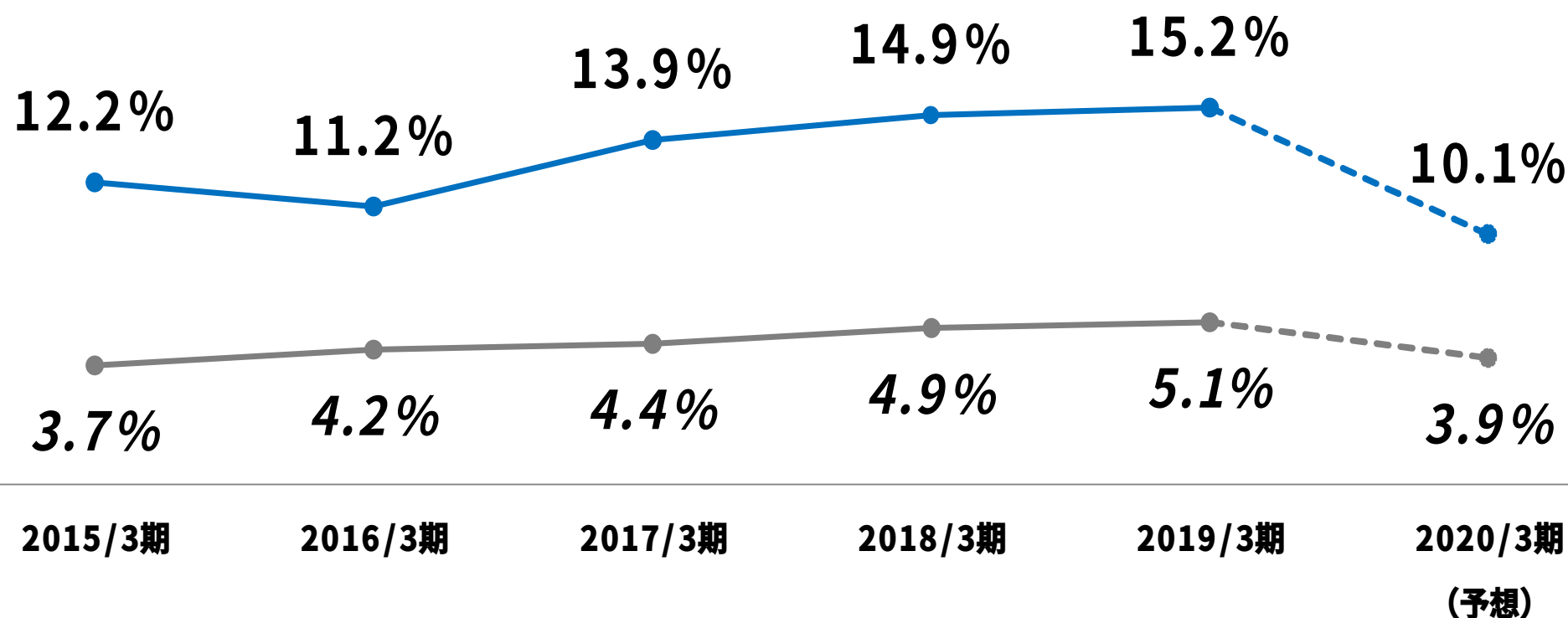
■ 1株当たり配当額 (円) ■ 1株当たり中間配当額(円) -●- 配当性向(連結) (円)



(注) 2015/3期～2017/3期の1株当たり配当額は、株式分割を考慮した数値に換算しております。

ROE・純資産配当率の推移

● ROE ● 純資産配当率



ROE (自己資本利益率) = 当期純利益 / 期中平均自己資本

純資産配当率 = 1株当たり配当金 / 期中平均1株当たり純資産 (= ROE × 配当性向)

4．持続的成長の実現に向けて

トーカロの成長戦略 II

新商品の開発 及び 新市場の創出

ターゲット市場の5本柱

- 1.半導体・FPD
- 2.新素材
高機能鉄鋼材料、
高機能フィルム、紙／不織布 etc.
- 3.エネルギー・環境
- 4.輸送機
高速鉄道、航空機 etc.
- 5.医療

継続成長のためのアクション

- ①収益源の多角化
 - ・ターゲット市場分野での
商品開発と既存市場の適用拡大
- ②半導体・FPD分野
 - ・市場回復に備えた生産能力の増強
 - ・次世代皮膜の技術開発
- ③グローバルな展開
 - ・メンテナンスビジネスの強化
 - ・現地化（子会社、関連会社）と
技術供与（ライセンスビジネス）

参考資料

経営指標ハイライト



(百万円)	2015/3期 実績	2016/3期 実績	2017/3期 実績	2018/3期 実績	2019/3期 実績	2020/3期 予想
受注高	27,137	28,343	29,506	36,851	38,915	-
受注残高	3,843	3,440	3,983	6,725	6,081	-
売上高	26,068	28,746	28,963	34,109	39,558	36,500
営業利益	4,568	4,805	5,645	7,110	7,741	5,800
経常利益	4,889	5,027	5,801	7,363	8,076	6,000
経常利益率	18.8%	17.5%	20.0%	21.6%	20.4%	16.4%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,030	3,015	4,070	4,836	5,441	3,900
1株当たり当期純利益 (EPS)	49.85	49.60	66.95	79.56	89.51	64.15
総資産	36,646	37,992	44,331	52,664	57,278	60,283
自己資本	25,982	27,778	30,647	34,174	37,559	39,787
自己資本比率	70.9%	73.1%	69.1%	64.9%	65.6%	66.0%
自己資本利益率 (ROE)	12.2%	11.2%	13.9%	14.9%	15.2%	10.1%
総資産経常利益率 (ROA)	13.9%	13.5%	14.1%	15.2%	14.7%	10.2%

ROE＝親会社株主に帰属する当期純利益/期中平均自己資本、ROA＝経常利益/期中平均総資産

当社は2018年3月1日を効力発生日として普通株式1株につき4株の株式分割を実施しており、2015/3期～2017/3期の1株当たり当期純利益(EPS)に関しては、当該株式分割を踏まえて換算しております。

業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。
実際の業績は、今後さまざまな要因により予測数値と異なる結果となる可能性があります。

お問い合わせ先

トーカロ株式会社

経営企画室

TEL: 078-303-3433 (代)